



免疫染色用酵素標識ポリマー試薬 ImmPRESS Reagent

二次抗体を結合させた酵素標識マイクロポリマーを用いた免疫染色システムです。少ないステップで高感度かつ低バックグラウンドの染色を行えます。

操作方法概略



①一次抗体を加える ②ImmPRESS Reagentを加える ③基質を加える

使用例 (小腸組織染色像)



一次抗体 抗 Cytokeratin 8/18 抗体
二次抗体 左: ImmPRESS Anti-Mouse Ig (#MP-7402), 右: 他社類似製品

■HRP 標識

[メーカー: VEC]

二次抗体 (一次抗体の免疫動物)	二次抗体の 免疫動物	商品コード	
		包装	価格(¥)
Anti-Rabbit Ig	Horse	MP-7401-15	15 ml 26,000
	Goat	MP-7451-15	15 ml 26,000
Anti-Mouse Ig	Horse	MP-7402-15	15 ml 25,000
	Goat	MP-7452-15	15 ml 26,000
	Horse (M.O.M 用)	MP-2400	1 kit 55,000
Anti-Mouse Ig Rat 吸収処理済み	Horse	MP-7422	15 ml 44,000
Anti-Rat Ig	Goat	MP-7404	50 ml 69,000
		MP-7444	15 ml 44,000
Anti-Goat Ig	Horse	MP-7405	15 ml 25,000
Universal Anti-Mouse / Rabbit	Horse	MP-7500-15	15 ml 37,000

※M.O.M (Mouse on Mouse): 一次抗体にマウスモノクローナル抗体を用いてマウス組織切片を免疫染色する際に最適です。専用のブロッキング試薬も付属しています。

抗原賦活化装置

Decloaking Chamber NxGen

加熱 (HIER: heat-induced epitope retrieval methods) および加圧処理による抗原賦活化を行う自動処理装置 (圧力釜) です。



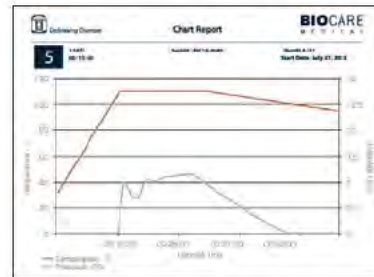
Web に
動画あり



36.1^W×34.3^D×33^H cm, 6.9 kg

抗原賦活化をいつも同じ条件で

- 作動中の内部圧力値や温度、処理時間の実測データを USB メモリーに保存できます。
- 温度プログラムは 5 種類 (60°C, 80°C, 90°C, 95°C, 110°C) から選択することができ、任意の時間に 1 秒単位で変更できます。



レポートファイルの例

プログラム	設定温度	初期設定時間	最大設定時間
	110°C	15 分	30 分
95°C	40 分	1.5 時間	
90°C	15 分	1 時間	
80°C	1 時間	2 時間	
60°C	12 時間	24 時間	

スライド収容可能枚数	最大 72 枚 (スライドコンテナ 3 個使用時)
セット内容	本体, スライドラック (3 個), 金属製スライドコンテナ (3 個), 金属製ラックホルダー (1 個)

[メーカー: BCM]

商品コード	包装	価格(¥)
DC2012-UPT	1 unit	650,000